

慈恩寺中だより

学校教育目標「自主自立をめざす生徒」 キーワード「努力夢現」「挑戦と煌」



今年、私がやりたいことは“思いを大切にすること”です。

校長 高波 國夫

新しい年が始まりました。そこで「今年、何をしたいか？」考えました。その結果、今年のやりたいこと10個、共通点の「思い」にたどり着きました。

肯定的に人を見る

人はダイヤモンドの原石。人の可能性を信じる。人の得手不得手、すべてを認めて、お互いの思いを尊重し、認め合いたい。

学校は自分の可能性を上げるところ(思い)

「とにかくやってみる」やると分かる。思いへの**挑戦と煌**を繰り返し、将来の選択肢を広げたい。

いっぱい食べていっぱい寝て いっぱい思いを感じる

8時間は学び
8時間は自由
8時間は寝る
3×8で元気に生きたい。



力を合わせ(協働)

一人でできることには限界がある。思いを達成するため、対話と協働を通して、一緒に汗をかき感動を味わいたい。

熱い思いと粘り強さ

「自分は何をしたい？」強い志をもつ人が、世の中を動かす。泥臭く粘り強く**努力**を重ね、思い(夢)を実現していきたい。

徳を積もう(貢献)

「君は運がいいか？」いい行いを重ねると自然と運が向いてくる。ゴミが落ちていれば拾いたい。困っている人がいたら助けたい。

世の中は変えられる プレゼン力で(表現)

変化の多い時代。歴史的に、こんなに面白い時代はない。思いを表現して世の中を変えていきたい。

自主自立へ

よく乳児は肌を、幼児は手を、少年は目を、青年は心を離すなど。生徒の思いを大切にし、目と心の繋がりを大切にしたい。

慈恩寺ブランド

県内中学校で歴史がある慈恩寺中(1947年開校)よき伝統と今のみんなの思いを取り入れて変革し、最先端を進みたい。

温か～い雰囲気(土台)として

「お互い大切にしよう」(心理的安全性)を大切にしたい。慈恩寺中の最大のよさは「温か～い雰囲気」。この土台を大切に、みんなで一緒に、安心して成長していきたい。



「みなさんは、今年、何をしたいですか？」

今年も生徒、保護者、地域、教職員、力を合わせ、慈恩寺中学校を、みなさんの「思い」が実現できる「最高の学び舎」にしていきたいと思います。今年も、よろしくお願いたします。